

Coherent Digital History Commons: Frank Leslie's Weekly

フランク・レスリーズ・ウィークリー・デジタル・アーカイブ

アメリカではじめてのイラスト入り新聞のアーカイブをデジタル化



アメリカ初のイラスト入り新聞であった Frank Leslie's Weekly は、1855 年に Frank Leslie's Illustrated Newspaper として創刊されました。イラストレーションは、読者に初めて時事問題のビジュアル記事を提供し、新しい種類の魅力的で没入感のある体験を作り出しました。南北戦争から米西戦争に至る主要な出来事を描いた詳細な版面が、当時としては驚異的なスピードである 2~3 週間で入手できるようになり、イラスト入り記事は、テレビや写真が普及する前の時代に大衆にビジュアルイメージを提供、そして世論に大きな影響を与えました。

当時、文芸・ニュース専門雑誌として創刊され、時代の時流を捉えた文学、芸術、社会動向など、アメリカ文化に関する記事を大衆に提供していました。週刊の美術特集や、音楽、舞台、美術、スポーツ、連作小説を含む文学に関する特集も組まれていました。レスリーの制作スピードに匹敵する出版社はなく、そのため彼は、ニュースを写真で紹介することを喜ぶ識字率の低い読者から、芸術やスポーツの報道に惹かれる洗練された購読者まで、幅広い読者を獲得したのでした。また、この雑誌は女性の権利を積極的に推進しました。フランク・レスリーの 2 番目の妻ミリアム・レスリーは、彼の死後雑誌を引き継ぎ、彼女の指導の下、雑誌は婦人参政権やその他の女性の権利問題を推進するプラットフォームとなりました。70 年以上も命脈を保った『フランク・レスリーズ・ウィークリー』は、この種の出版物の中で最も長く続いたもののひとつです。そのことこそ、この雑誌がアメリカのジャーナリズムに与えた影響と役割を物語っています。

教育に関する彼女の確固たる目的意識と揺るぎない編集方針は、彼女を当時最も重要な編集者の一人としました。Mrs. Hale のもとで雑誌は繁栄し、南北戦争前の発行部数は 15 万部に達しました。Godey と Hale は、アメリカの出版界で不動の地位を築き、今日、19 世紀アメリカの生活と文化を考察する上で最も重要な資料のひとつとされる雑誌を共に生み出しました。



History Commons 価格表	Very Large	Large	Medium	Small	Very Small
Frank Leslie's Weekly 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP アドレス接続／同時アクセス無制限でのご利用となります

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください

※年間ホスティング費用は不要です

History Commons について詳細のお問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

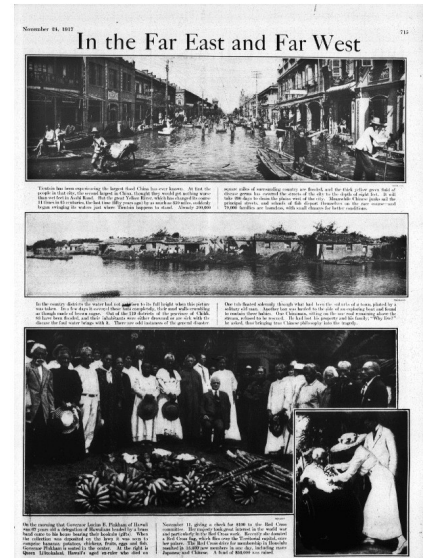


米国国内ニュース

ヘイマーケット事件を引き起こした労働組合員への襲撃に関する驚くべき証言や、1906年にオハイオ州スプリングフィールドで起きた人種暴動の写真、コロンビア博覧会についての記事など、フランク・レスリーでは様々なトピックが扱われていました。他にも大西洋横断ケーブルの敷設（1858年）や米西戦争、1897年のクロンダイクでのゴールドラッシュ、サンフランシスコ地震、第一次世界大戦に関する記事など。

国際ニュース

フランク・レスリーは、いささか粗野かつ俗っぽく、時には現実離れしている記事で、何十万人ものアメリカ人が見たこともないような外国の事情について紹介しました。特にヨーロッパ関連の記事は人気があり、様々な君主制、政治的陰謀、少数民族の動向、アメリカやカナダへの移民、工業化、経済や金融の浮き沈みなどを報道しました。また、アジアとラテンアメリカも好んで報道された地域です。世界各地の大英帝国、南アフリカでの戦争、中国での自然災害や飢饉、アメリカ貿易の拡大、アフリカでの植民地帝国の台頭などを取り上げた記事も多くみられます。



著名な挿絵画家



- ◆ノーマン・ロックウェルは、キャリアの初期に書面に多くの表紙や挿絵を提供
- ◆Winslow Homer が同誌に提供した初期の仕事、特に南北戦争の描写
- ◆「アメリカ漫画の父」と呼ばれ、政治漫画で知られる Thomas Nast の作品
- ◆James E. Taylor は南北戦争中、『フランク・レスリーズ・ウィークリー』誌の特派員画家を務め、戦闘、キャンプ、戦時下の日常生活のスケッチやデッサンを寄稿
- ◆Joseph Becker は専属画家で、南北戦争戦線から多くのスケッチを寄稿した。後に同誌の主任画家となる
- ◆芸術家であり音楽家でもあった Henry Worrall は、特にアメリカ西部の生活を描いたイラストで知られる

著名な寄稿者

- ◆「若草物語」の著者、ルイザ・メイ・オルコット
- ◆著名なジャーナリスト、Helen Worden Erskine
- ◆風刺作品「悪魔の辞典」で知られるアンブローズ・ビアス
- ◆有名な小説家ナサニエル・ホーソーンの子で、自身も作家でありジャーナリストであった Julian Hawthorne



Coherent Digital History Commons とは？

Coherent Digital の受賞歴のある Common ソフトウェアを使って、搭載されるすべての歴史文書を横断的に検索する機能をはじめ、高速なユーザーインターフェイス、索引の充実化、文書内に隠されたデータのエクспорт機能、ブール演算子や近接演算子を含む検索ツールの強化などを実現し、一次資料を活用した研究の促進に貢献する新しいプラットフォームが登場しました。

無料トライアル実施中!! 詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 **極 東 書 店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp